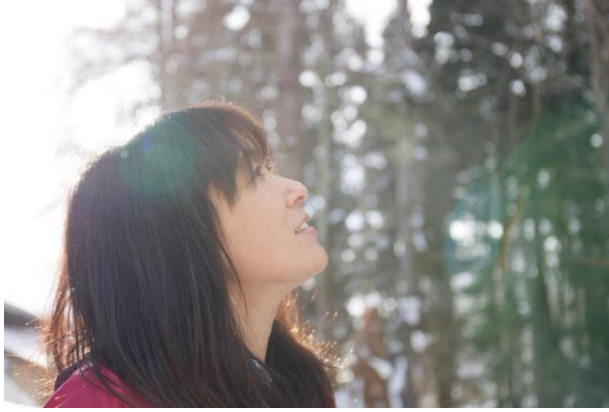


ごえんびと

第三回 MINA KIKAKU (シーナ企画)

中野 美奈子さん



中野 美奈子さん



大好評の壽徳寺のお守り
木札製作を MINA KIKAKU さんに
お願いしています

連載コーナー「ごえんびと」

壽徳寺にご縁のあるひと(ごえんびと)に
インタビューし、想いを伺いがいながら
ご縁を深めます。

今回は、MINA KIKAKU 中野美奈子さん

壽徳寺では、二〇一九年以来、ずっとお世話にな
っております。最近では、壽徳寺オリジナルお守り
製作で全面的にご協力いただいております。
様々な活動をされている中野さん。活動の原動力
はどこからくるのか、活動や地元への想い、お寺の
印象などをインタビューしました。

——お寺や神社にどんな印象をお持ちですか
お寺からの依頼を受けてどう思われまし
たか？

昔から大好きです。建物見るだけで萌えます
(笑)。宮大工になりたいなと思ったこともあるく
らいに好きです。宮大工の技術はすごいですよ。
どの寺社仏閣行っても見入ってしまい、毎回感動
しています。

(お寺からの依頼を受けて)私でいいのかな、携
わっていいのかなと思いました。毎回心こめて制
作させていただいております。祖母が信仰心篤い
人で、小さいころから神仏は身近だったんですね。
寺社仏閣にお参りするの、神様、仏様という存

在も私にとっては自然でした。またこうしてご縁
をいただき、本当にありがたいなと思います。

——MINA KIKAKUをはじめて何年ですか？
なにかきっかけがあったのでしょうか？

スタートは二〇一七年の秋くらいからです。
きっかけは、ノリと勢いです(笑)

この仕事の前は猪苗代観光協会で勤めておりま
した。辞めた後に中学の放送部の先輩でもある、
ROOTS猪苗代の社長さんと繋がり、その後、ROOTS
さんで端材を使ってなにか作ってみないか？とい
うことになり、はじめることになったんです。

レーザー加工の機械はパソコンで操作するの
ですが、パソコンが詳しいわけでもなく、イラスト
レーターの使用方も初めて使うような状態からで
した。もともとDIYも好きで、自分でモノを作る
ということは好きで、抵抗なかったのですが、私
のできる範囲で試行錯誤しながら続けてきました。
やったことないことばかりでしたが、お客様か

工房の窓からは自然豊かな景色



ら様々なオーダーをいた
だくことで勉強させてい
ただき、育てていただき
ました。デザインもやつ
たことなかったですが、
はじまりの美術館で働い
ている経験も繋がってい
るなと思います。

—— 県外からも依頼があるとか

口コミからご紹介いただいたり、イベントで一緒した繋がりでご依頼いただき、ありがたいな
と思っております。こども向けのワークショップも
自分が楽しくてやっています。いろんなご縁が引
き寄せられているなど感じております。

この木工製作もきっかけにすぎません。入り口
なんです。目的としては自然を感じる、人と自
然がつながる。自然あつてこそその自分を感じても
らえるような活動をこれからも続けていこうと思
っています。



各種ワークショップも大人気



ホテルや企業
行政などからの
オーダーも



—— 猪苗代町ご出身ですが、
関西の高校に進学されたとか？

なんにもない猪苗代が大嫌いでしたから(笑)、
とにかく猪苗代を出たいという思いで、中学卒業
後奈良県の高校へ進学したんですね。その後、東
京神奈川に住み、石垣島にも移住しました。さま
ざまなタイピングも重なり、今から十六年くらい
前に猪苗代に戻ってきました。

ですが、戻ってきてても面白くない、地元の人達
と一緒になにかやろうか・・・という気にもなれ
ない、さてどうやって生きていこう?と思ってい
たんですね。

そんな中で「自分で楽しく工夫してゆけばいい
んだ、自分でなにかやろう!」と思い立ち、猪苗
代観光協会で働いたり、その活動をしてみたり、
興味あることをやろうと気持ちを切り替え過ごそ
うと思つたのです。そんなこんなで今も自分が好
きなことをやっているというかんじです。

—— 猪苗代町への想いや印象は昔と今では
変わりましたか？

そうですね。猪苗代観光協会に三〜四年くらい
勤めたのですが、観光協会に入ったのも大きな影
響があります。

それまでは車の運転もそれほどできなかったの
ですが、観光協会に入ったことで行動範囲も広が
り、自分の目で町内のスポットを見る、行く、と

いうことで、「この猪苗代町は素晴らしい自然があ
り、環境である」ことに初めて気が付いたんです。
すごい恵まれた環境で生まれ育っていたんだなど
いうことを初めて知りました。今まで何も無い、
嫌いつて言つてごめんさい。と思ひました(笑)
今では、猪苗代町に嫁いでこられた方や「ター
ンされた方も多くいらつしやるので、違った視点
から猪苗代を見ている方とご一緒することで新た
な気づきがあったり、猪苗代のよいところもさら
に見えてきていますね。いろんなことをやつてる
方も増えて、猪苗代面白くなつてきたなど実感し
ています。

猪苗代町内
土津神社様のお守り
ご神木を使用されてます



—— 町内にある「はじまりの美術館」でも
勤務されていらつしやるのですよね？

はい。主に土日スタッフとして勤務し、展示入
れ替え期間中は集中して勤務しています。初めは
観光協会の仕事としての繋がりで、その後「寄り
合い」など美術館のイベントにも参加するうちに、
アルバイトとして入ることになりました。

美術館のスタッフさんがみなさん素晴らしくて、働きながら私がいろんな勉強をさせていただいています。美術館内も木のぬくもりを感じる美術館ですので、どこに行っても木に囲まれていて幸せです。作品の側で働けるのがありますね。毎回、作品を見て感じて感動しています。

——他にはどんな活動をされてますか？

今は、テントサウナ普及にも力を入れてます。山あり、湖あり、温泉もある猪苗代でテントサウナ。最高ですよ。自分の身体が粒子になるような感覚で、自然と一体になる感覚です。みなさんに体感していただきたいですね。

面白そうなことを、気になったことはすぐ行動に移してしまうタイプなので、自分の容量超えることもありますが(笑)、いろいろやりながらも、私が一番大切にしているのは自然を大切に、自然との共存です。木工、美術館、テントサウナなどなど、やっつることの方向性が全然違うように見えても、私の中では全部一緒なんです。自然とつながる、人と自然が一体となる、そこに繋がっています。

——最終的な目指すところをお聞かせ下さい

きこりです(笑)

北の国からの五郎さんの暮らしに憧れますね。自然とよりそう、自然と共に暮らす、丁寧な生活が

目標ですね。

免疫つけるにも、リセットするにも、デトックスするにも、森や自然にはすべてが詰まっています。森に還り、森と共に生きたいですね。

生まれてきてよかったと思つて死にたいです。いつ死んでも怖くないです。死んだらどんな世界なんだろうと、楽しみでもありますね。別な世界があるのかなど。ワクワクすることが、好きで、心揺さぶるものを感じるものを大切にこれからも活動してゆきたいと思つています。

——ありがとうございます

これからもよろしくお願ひします

*二〇二二年四月二十六日 町内の工房にて取材

いつもアグレッシブに活動されている美奈子さん。さまざまな活動を拝見しながらいつも大変刺激を受けておりました。どの活動も一環して、人と自然、いのちとの繋がりを大切にするという想いを伺い、そんな美奈子さんとのご縁、繋がりに感謝するインタビューでした。

壽徳寺のごえんびと、本当に素敵なお方ばかりで毎回想いが深まっております。これからもご縁を深めてゆきたいと思っております。ありがとうございます。

壽徳寺 松村妙仁

*はじまりの美術館とは

二〇一四年福島県猪苗代町に開館した小さな美術館。築約一四〇年の酒蔵を改修。「人の表現が持つ力」「つながりから生まれる豊かさ」を大切に、「表現を楽しむ、つながりの場」として様々な企画実施されています。

はじまりの美術館ホームページ

<http://hajimari-ac.com>



中野 美奈子さんプロフィール

猪苗代町出身、在住

MINA KIKAKU (シーナ企画) とは

「人と自然をつなぎ、健康で豊かな暮らしへの想いを元に、住宅建築の際に出る端材を使った木工品やレーザー加工品などを製作。二〇一七年秋からスタートし、オーダー製作やこども向けワークショップなどを中心に活動。猪苗代町内に限らず各地からも依頼を受けるほど人気。MINAとはスペイン語で宝の山の意味、木(KI)に感(KA)謝して暮(KU)らす。

という意味を込めて命名。



MINA KIKAKU
Facebook ページ

MINA
KIKAKU



MINA KIKAKU
instagram ページ

